

練馬二小通信

No. 419

令和4年2月28日
練馬第二小学校
校長 濱中 一

一年間ありがとうございました

卒業おめでとうございます

校長 濱中 一

早いもので、令和三年度は残り一か月となりました。感染症拡大防止対策のため、様々な行事や学習活動が制限を受ける中、本年度も一年間、本校の教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございました。深くお礼申し上げます。

卒業生の保護者の皆様、卒業おめでとうございます。六年生を送る会、お別れスポーツ大会、卒業を祝う会等々、さまざまな卒業行事を行う中で、小学校最後の一月、六年生は自らの成長を振り返り、卒業への実感を高めています。卒業生には、是非自らの行動で、練二小のよき伝統を後輩たちに残していつてほしいと思います。そして在校生は、卒業生からのバトンをしっかり受け取り、希望をもって進級してほしいと思います。

さて、令和四年度の教育課程について、主なものをここでご紹介いたします。

【学力向上・体力向上への取組】
本校では令和二・三年度の二年間、練馬区教育委員会教育課題研究指定校として、算数科を通して学力向上に取り組みました。結果、学ぶ楽しさ、高まる喜びを味わい、授業の中で自ら進んで学び続ける子供の姿が多く見られるようになりました。また、東京ベリックドリルの結果も大きく向上しました。令和四年度も、引き続き教育目標の柱である『知』『すなわち学力向上に重点的に取り組めます。』
一方、体力向上も長年の課題であり、ここ二年間のコロナ禍で、目に見えて子供たちの体力は低下しています。生涯にわたって自ら進んで運動に親しむ子供を育てるために、教育目標の柱『体』『すなわち体力向上にも並行して取り組めます。』
【運動会・音楽会について】
これまで運動会は、暑さ、長時間実施による疲労が課題となっていました。令和四年度は、運動会を十月第三土曜

日とし、内容を精選して時間を短縮して実施します。運動会には、日常の体育学習の発表を中心に、係活動での高学年の活躍、縦割り活動など、多くの意義があります。これらの調和をとりながら、新しい時代の運動会に移行していきます。また音楽会は、感染症の拡大状況を見極めながら、十一月第四土曜日に実施します。

【総合的な学習の時間について】

新学習指導要領に移行し、外国語教育、ICT教育、特別の教科道徳、等、どれも大切として実施してきましたが、指導時間は限られています。総合的な学習の時間を中心に指導計画を見直し、キャリア教育、安全教育、SDGsへの取組等を体系付け、効果的な学習を行っていきます。

【学級編成について】

新一年生を、小学校生活に慣れ学習の基礎をつくる『プライマリースター』、新二年生を、本格的に小学校での学びを始める『セカンドスター』ととらえ、新二年生への進級で学級編成（クラス替え）を行います。学級編成をする学年は、新二・三・五年生、しない学年は、新四・六年生です。どの学年も、新しい気持ちで新学期を迎えられるよう、ご家庭でもお話しいただけますようお願いいたします。

残り二十日となった令和三年度、子供たち一人一人との会話を大切にしながら、充実した学年のまとめを行っていきます。本年度最後まで、練馬第二小を宜しくお願いたします。

二月の朝会より

○一年を二十四に分けた「二十四節気」の始まりは「立春」。一番最後の「大寒」との季節の分かれ目が「節分」。発祥の中国は日本より季節が一月ほど早いので「立春」は二月の最初。

○オリンピック男子スキージャンプ金メダルは凄かった。個人種目なのにチームで喜び合う姿は素敵だった。私たちもチーム練二でコロナを乗り切ろう。

○連合図工展、連合書きぞめ展に出品された人、おめでとう。「来年こそ選ばれる」と思った人、今の気持ちを持ち続け、来年出品されるよう頑張ろう。最近、気持ちのよいあいさつができてきているだろうか。あいさつは誰のため？そう、自分のため。自分から相手と心を通わせるあいさつをしよう。練二小の先生方は明るくあいさつをします。

三月の行事予定

- 7 (月) クラブ活動
 - 23 (水) 給食終・午前授業
 - 24 (木) 修了式・卒業式予行
 - 25 (金) 卒業式
 - 28 (月) 春季休業日始
- ## 四月の当初の予定
- 5 (火) 春季休業日終
 - 6 (水) 始業式・入学式
 - 7 (木) 給食始・午前授業
 - 8 (金) 午前授業

★今月の生活目標

★学校の生活目標

- ・机・ロッカーの整理整頓をする
- ・みんなが使うところをきれいにする

六年生を送る会を終えて

特別活動部

二月二十四日（木）に、六年生を送る会がありました。

一年生から五年生は、六年生の卒業を祝い、今までの感謝を伝えられるようにすること、また、日常の学習の成果を六年生に見せ、自分たちの成長を確認し、次学年への希望をもつことをめあてに取り組みました。

六年生は、在校生の感謝の気持ちを受け取り、自分たちの願いを託すこと、また、自分たちの成長を確認する中で中学生になる自覚をもつことができるように取り組んできました。

送る会では、各学年からの感謝を伝える出し物、全校でのボディーパーカッション、六年生からの贈る言葉と合奏、練二小の校旗を六年生から五年生に渡す引継式、六年生への質問タイムを行いました。

当日、六年生は、三年生からプレゼントされた王冠を被り、送る会に臨みました。グーグルミートや動画等を用いて行う形となりましたが、在校生と六年生の心の通い合う、大変温かい会となりました。



委員会活動を振り返って

特別活動部

今年度は、コロナ禍により活動が制限されたところがありました。よりよい学校を目指して、皆で協力して話し合ったり、内容を工夫したりして活動することができました。

代表委員会では、行事や全校スローガンを決めたり、あいさつ運動などの推進活動に意欲的に取り組んだりしました。集会委員会では、方法を工夫して皆が楽しめるなかなよし集会を行いました。放送委員会では、アンケートに基づきオリジナルCDを作成し、昼の放送で流して、楽しい給食時間となりました。

運動委員会では、体育倉庫の整理や清掃を行い、縄跳朝会では、手本を披露し活躍しました。

保健・給食委員会では、感染予防を呼びかけたり、好きな給食アンケートを取ったりしました。人気メニューは、リクエスト給食として三月に出されます。

飼育委員会では、ウサギなどの飼育やビオトープの管理、「だいたい」を収穫してもらった大会の飾りに使いました。図書委員会では、本の貸し出し・返却の対応や整理整頓を行い、おすすめの本のポスターや図書新聞を作って、読書週間に向けて活動しました。

ここで紹介した各委員会の活動は、ごく一部です。この一年間、様々な委員会活動を通して児童たちは、多様な状況においても、自主的・積極的な姿勢で活動に取り組み、課題の解決に向かう力を、より培うことができました。

音楽室から

音楽担当

今年度も感染防止のため、歌唱や吹奏楽器の活動に制限を受けましたが、子供たちは前向きに音楽の学習に取り組み、大きく成長しました。子供たちの学習の様子をいくつかご紹介します。

【体を動かす活動】

音楽の授業では、目に見えない「音」を視覚的に捉えたり、体感したりするために、体を動かす活動を多く取り入れています。音楽に合わせて歩くことで拍や速度を捉えたり、「曲が速いとワクワクする。」というように速度と曲想（曲の気分）との関わりについて実感を伴って気付いたりする場面が多く見られました。また、歌唱の学習では声を出して歌えないときでも、手で旋律の動きを表しながら、「ここは、音が高くてのばすから一番エネルギーを感じる。」と曲の山を見付け、「家で歌ってみたい。」と意欲を高めていました。

【主体的に取り組む合奏】

六年生は、卒業関連行事に向けてクラス合奏に取り組みました。毎時間の振り返りで個人や全体の課題を見付け、次の時間に原因と解決方法を考えながら学習を進めていきました。自分の役割を果たすために努力し、これまでの学びを生かして考えを出し合って主体的に音楽を創り上げる姿はまさに最高学年でした。

これからも練二小の子供たちが生き生きと音を楽しめるよう、三月も日々の音楽の学習を大切にしていきたいと思います。

春休みを迎えるにあたって

生活指導主任

春休みは、進級、進学を控えた大切な時期です。次のことについて学校で指導をしますので、ご家庭でもお子さんとしつかりと向き合い、話し合っただけで安全に生活できるようにお願いします。

①規則正しい生活

早寝・早起き・朝ごはん。健康に過ごせるよう、ご家庭の約束を作り守りましょう。

②学年の振り返りと、新学年の準備

一年間の学習の復習や作品の整理と、新学年に向けての準備をしましょう。

③交通安全

交通事故に気を付けましょう。特に自転車の飛び出しによる事故には、十分気を付けましょう。また、道路では遊ばないようにしましょう。（キックボードやウエイクボードなどは公道では使用しません。）

④不審者等の被害の防止

暗くなったら、子供だけの外出はしないようにしましょう。（外出時には、防犯ブザーを携帯させてください。）住所や電話番号を聞き出す不審電話にも気を付けましょう。

⑤インターネット、携帯電話の使い方

「SNS練二小ルール」をもとに「SNS家庭ルール」をしつかりつくり、有害サイトへ接続したり友達を傷付けたらすることのないよう、よく考え約束を守りましょう。

後日配布の「春休みの生活について」も参照し、春休みを安全に生活できるようにご協力ください。